総務省「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」委託事業 プログラミングスクール委託実施計画 (案)

1 目的

- (1)総務省の「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業に協力し、低コストかつ効果的な実施方法や指導者の育成方法等を実証するための資料を提供する。
- (2) この機会を利用して、興味・関心をもつ生徒が、専門の指導者による講座に参加することにより、プログラミングについての一定の知識やスキルを得られる環境を構築する。

2 内容

- (1) 実施体制
 - ・本事業の運営は、STAR Programming SCHOOL (NSG グループ) が主体となって行う。
 - ・東石山中学校、内野中学校、沼垂小学校の3校が実証のための協力校となる。
 - ・実際の指導は、事業運営主体者から派遣されるプログラミング指導者(メンター) が行う。メンターは、新潟医療福祉大学及び新潟コンピュータ専門学校の事前に 研修を受けた学生が行う。
- (2) 実施日時
 - ・10月~12月の期間で、各校の条件に合わせ、7回実施する。
 - 時間は、16:30~17:30の1時間を基本とする。
 - ・実施日は次のとおり。
 - 10月⇒31日(月)
 - 11月⇒7日(月)16日(水)21日(月)
 - 12月⇒5日(月)8日(木)12日(月)
- (3) 講座内容

別紙

提供されるプログラミング学習コンテンツは「Scratch」

(4) 対象者

PC 部の生徒及び1、2年生の中から希望者(最大20名)

3 実施に当たっての校内体制

- (1) 会場の提供とコンピュータ使用の許可 講座が実施される日時にコンピュータ室を使用させてもらう。
- (2) 監督者の協力

毎回、生徒管理に当たる職員が1名つく。基本的には教頭が当たるが、都合の悪い日は他の職員に依頼する。

- (3) 受講生徒の募集と名簿の作成
 - 1、2年生の生徒及び保護者に対して、案内と申込みのおたよりを出す。(9月末)希望者を集約し、名簿を作成する。(10月初)
- (4) 事業運営主体者との連絡窓口は、教頭が行う。

新潟市立東石山中学校 校長 高口和治

総務省「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」委託事業 「プログラミングスクール」参加者の募集

秋涼の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 また、日頃から当校の教育活動に対し、格段のご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、報道でも取り上げられているので、すでにご存知の方もいると思いますが、総務省が主体となり、小中高校生を対象にした「プログラミング教育」が全国各地で試行されることになりました。プログラミング教育は情報技術(IT)分野の人材育成などがねらいで、将来的には小中高校に導入される予定です。

このたび、放課後や土日を使ったプログラミング教育の課外授業 (「プログラミングスクール」) を行うモデル校として当校も協力することになりました。興味・関心をもつ生徒が、専門の指導者による講座に参加することにより、プログラミングについての一定の知識やスキルを得られる環境を提供することができると考えています。

ついては、下記の内容をご確認の上、参加を希望する場合は、申込書をご提出ください。 なお、この件についてご不明な点等は、当校教頭までお問い合わせください。

記

1 実施体制

本事業の運営は、STAR Programming SCHOOL (NSG グループ) が主体となって行います。実際の指導は、事業運営主体者から派遣されるプログラミング指導者 (メンター) が行います。メンターは、新潟医療福祉大学及び新潟コンピュータ専門学校の事前に研修を受けた学生が行います。

2 実施日時・場所

- ・10月~12月の期間で、各校の条件に合わせ、7回実施します。
- ・時間は、16:30~17:30の1時間程度です。
- ・実施日は次のとおりです。(やむを得ない事情がある場合を除き、原則全回参加) 10月 \Rightarrow 31日(月)
 - 11月 ⇒ 7日 (月) 16日 (水) 21日 (月)
 - 12月⇒5日(月)8日(木)12日(月)
- ・当校のコンピュータ室で行います。

3 講座内容

7回の講座内容と提供される教材については裏面を参照してください。

※費用は一切必要ありません。

これより下部を切り取って、提出してください。 <提出先>学級担任⇒教頭 <締め切り>9月28日 (水)

「プログラミングスクール」に参加を申し込みます。 1年 ・ 2年 ()組 生徒氏名() 保護者名()